ヒロシマ・ナガサキ・ヒバクシャの思い受け継ぎ世界へ

世界青年のつどい成功めざす全国交流ニュース

【2006年7月3日 No.12】

発行:第2回世界青年のつどい準備委員会

電話03 5842 6035

FAX03 5842 6033

URL http://www.geocities.jp/youth_against_nukes/index_jp.html Eメール youth_against_nukes@yahoo.co.jp

12時間の超ロングラン宣伝で原子力空母受け入れ NO!

戦争はそのときだけのものじゃなく、一生つづくもの 大阪で戦争・被爆体験聞く会開催

6日連続50ケ所で宣伝

神奈川 7月9日13:00 からヴェルニー公園で行 われる「首都圏大集会 in 横須賀」を成功させよう と民青同盟神奈川県委員会は2日、「米軍再編・原 子力空母母港化でどうなる神奈川?緊急!!事前 学習会」を行いました。今日から8日までは神奈 川中から青年の声を集めようと、全県 50 ケ所で 宣伝を計画。6日には宣伝で集めた「ひとことメ ッセージ」シール投票結果」を持って横須賀市長、 ブッシュ大統領 米大使館) 小泉首相に届けます。

集会前日の8日には、京急・横須賀中央駅 Y デ ッキで 10:00~22:00 までの超ロングラン宣伝 を行う予定です。

そして9日の集会当日は、11時に京急安針塚駅 前に集合し、基地の大半が眼下に見下ろせる場所 から基地問題のエキスパートの方に案内してもら います。その後米軍基地に沿って集会への参加を うったえながら集会会場までピースウォークをし ます。

戦争・被爆体験を聴く会を開催

大阪 6月24日(土) 18:30 から民青大阪府 委員会の 3F で「木村 民子さんの戦争体験を 聞く会」をしました(主 催民青城北地区委員



会)。高校生2名を含む12名の参加で2時間木村

さんに大阪大空襲のこと、広島での被爆のこと、 その後の生活から裁判のことを語ってもらいまし た。参加者からは「戦争ってその時だけじゃなく 一生のものなんだっていうのを今回初めて知っ た

大阪に住んでいるのに大阪大空襲についても しらないなあと思いながら話をきいた。」「この国 は人を大事にしないと思った。」「戦争の怖さ、原 爆の怖さは分かってた。けれど何かやっぱり改め て実感したし、それ以上にその後の人生にずっと くっついてくるんだなと思った。生きている限り ずーっとつづく。しんどいなあ。こんな思いをし て生きなきゃいけない人をもう絶対つくったらア カン」等の感想が寄せられました。

最後に、 みんなでつ くった寄せ 書きを木村 さんに贈呈。 きむらさん も「裁判を



して自分も視野が広がった。これからもがんばり ますので支援をよろしくお願いします」とお話を 終えられました。今回お話を伺って本当に戦争の ひどさは原爆が落とされたその日がピークなので はなくて生き残った人間にとってはその後の人生 がさらに辛いものになることを実感しました。今 はお子さんもお孫さんもおられる木村さんですが これまでの大変な人生、胃ガンとのたたかい、核 兵器への思いなど、本当にお話を伺えて良かった です。(三宅朋子)